

横浜国立大学における 機関リポジトリの運用について

横浜国立大学 研究・学術情報部 図書館情報課
図書館管理係 機関リポジトリ担当 野村周平

**知られていないサービス
= していないサービス**

即時OA義務化の対象

学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針、及び学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針の実施にあたっての具体的方策に関するFAQ（令和6年7月9日）

質問番号	分類	質問内容	回答
1	即時OAの基本的考え方	「2025年度から新たに公募を行う研究費」とは、(1)2025年度に交付される研究費（2024年度以前に公募一決定）、(2)2025年度内に公募が行われる（交付は採択後）研究費のどちらか。	基本方針では、学術論文を主たる成果とする競争的研究費制度（科学研究費助成事業、戦略的創造研究推進事業及び創発的研究支援事業）であって、2025年度から新たに公募が行われるものを対象とすることとしています。2024年度以前に公募された競争的研究費制度は対象に含みません。なお、採択や交付時期については、それぞれの制度毎の募集要項等をご覧ください。
2		即時オープンアクセスの対象には、プレプリントサーバー投稿論文、紀要、単独出版の研究報告、書籍は含まないという認識でよいか。ただし、研究者が編集事務を担当する中小規模の紀要の場合、査読を行っていただければ対象に含まれるか。	今般の即時オープンアクセスの対象は、査読付き学術論文（電子ジャーナルに掲載された査読済みの研究論文（著者最終稿を含む））及び根拠データであり、プレプリントは対象とはなりません。 <u>また、紀要であるか否かではなく、査読付きの学術論文であれば対象となります。</u> なお、実務上、即時オープンアクセスが困難な学術論文及び根拠データの対応については、引き続き検討中です。
3		即時オープンアクセスの対象は「英語」で執筆された論文と、英語表記のデータのみが対象なのか。公的資金による研究には、日本語によるデータや記述も含まれると思うが、それらも即時オープンアクセスの対象か？	今般の即時オープンアクセスの対象は、査読付き学術論文（電子ジャーナルに掲載された査読済みの研究論文（著者最終稿を含む））及び根拠データであり、これに該当する日本語の論文は対象です。
4		根拠データは「公表が求められる研究データ」とのことだが、これは「論文を出版するジャーナルが公表を求める研究データ」と考えてよいか。	基本方針において根拠データについては、「掲載電子ジャーナルの執筆要領、出版規程等において、透明性や再現性確保の観点から必要とされ、公表が求められる研究データ」としています。なお、具体的には、引き続き検討中です。

リポジトリの登録対象

学内で刊行された
全ての**紀要論文**

研究者の発表した
全ての**学術雑誌論文**
(及び**根拠データ**)

リポジトリの登録対象

学内で刊行された
全ての**紀要論文**

研究者の発表した
全ての**学術雑誌論文**
(及び**根拠データ**)

登録対象の把握ルート

公表された研究成果を確認する

【Web of Science統計】
【研究者総覧】を参照

APC支援事業を活用する

【転換契約制度】の利用者に
リポジトリ登録を案内する

図書館外の部局と連携する

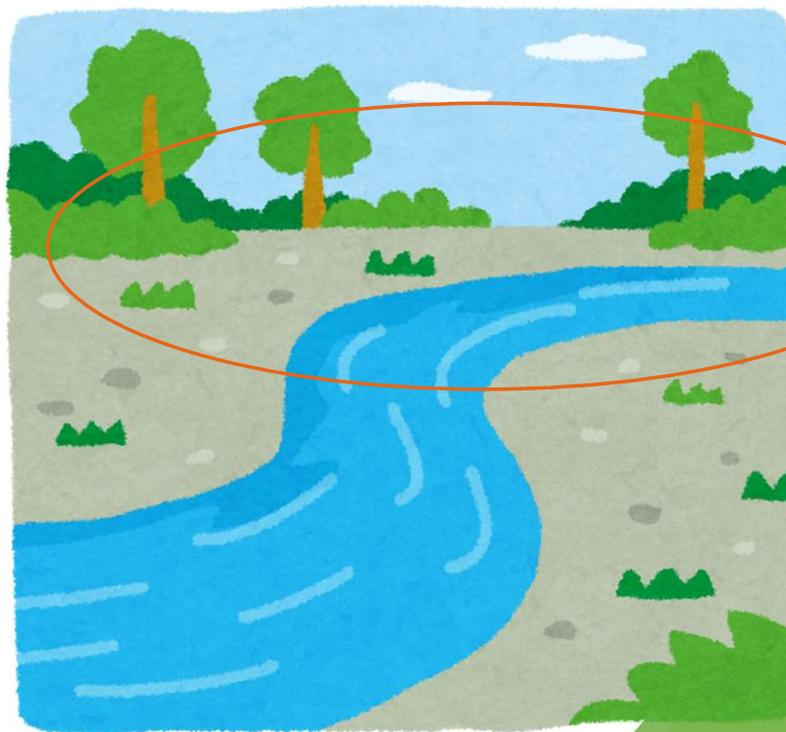
【論文投稿支援事業】の申請時に
リポジトリ登録希望の項目を設ける

公表された研究成果

研究公表の一次情報源を把握する

WOS統計は
自動的に登録される
= 研究支援者ベース

研究者総覧は
研究者自身が登録する
= 研究者ベース



公表された研究成果

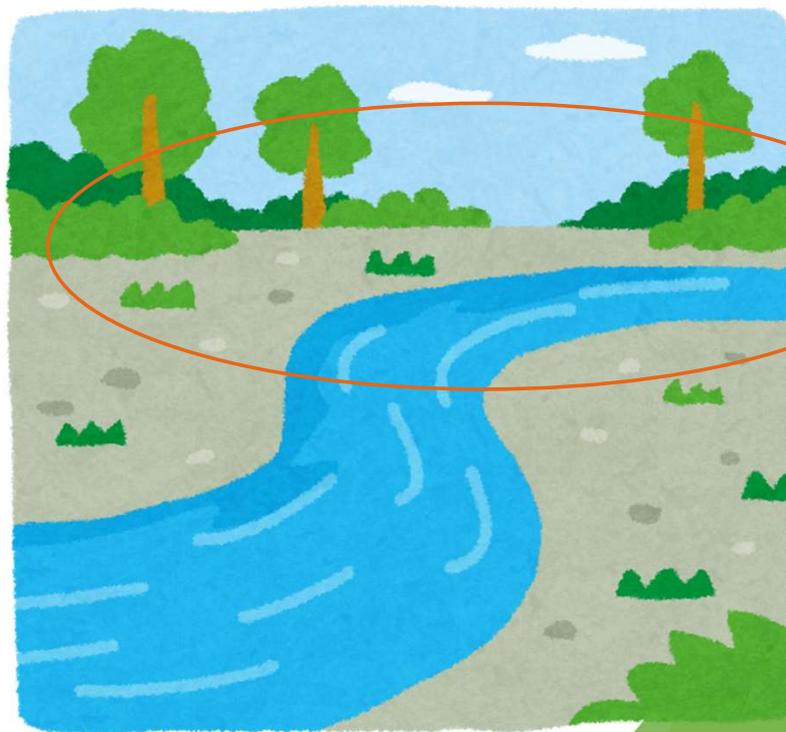
研究公表の一次情報源を把握する

WOS統計は

人文科学系の収録が少なく
国内学協会誌はほぼ無い

研究者総覧は

研究業績登録が任意のため
漏れがある（横国大の場合）



WOSの実画面

Clarivate English Products

Web of Science™ Search Sign In Register

Alert ResultsAlert Results

12 alerting results for:

AD=(Yokohama National University) Analyze Results Citation Report

Refine results

Search within results...

Quick Filters

- Review Article 1
- Early Access 2
- Open Access 7
- Enriched Cited References 5

Publication Years

Show Final Publication Year

- 2024 12

Document Types

- Article 11
- Early Access 2

12/12 Add To Marked List Export Sort by: Relevance 1 of 1

1 A Partial Active Gate Control for Improvement of a Trade-Off Relation Between Surge Voltage and Efficiency in a Three-Phase Inverter

Pham, V; Obara, H and Hata, K

May-jun 2024 | IEEE TRANSACTIONS ON INDUSTRY APPLICATIONS 60 (3) , pp.4239-4250

Enriched Cited References

This paper presents a control method of fully digital active gate drivers in a three-phase inverter to simultaneously realize surge voltage reduction and efficiency enhancement. Generally, the surge voltages of power devices occur at each switching, and they are determined depending on the operation mode including switching schemes and three-phase current directions. The active gate control tec ... Show more

18 References

2 Over 99.7% Efficiency at 100 kW DC-DC Power Conversion using a 3.3 kV SIC Device and Discussion on Device dv/dt Estimation

Kawamura, A; Tsuruta, Y and Obara, H

2024 | IEEE JOURNAL OF INDUSTRY APPLICATIONS 13 (4) , pp.426-436

This paper is a re-evaluation of a completed project (High Efficiency Demonstration Grant Using High Voltage SIC Device) from the perspective of accurate efficiency measurement; additionally, this paper discusses on device dv/dt estimation. A topology called the high-efficiency energy conversion system (HIEECS), which is one variety of partial boost circuit topologies, is introduced to achieve e ... Show more

42 References

研究者総覧の実画面

役割 : 部局閲覧用 (横浜国立大学)

ターゲット : 横浜国立大学

メニューへ戻る

論文

検索条件表示

項目名	出力	検索条件
組織	<input checked="" type="checkbox"/>	所属 (LV1) : <input type="text" value="横浜国立大学"/> <input type="button" value="選択"/> 所属 (LV2) : <input type="text"/> 所属 (LV3) : <input type="text"/> 所属 (LV4) : <input type="text"/> 所属 (LV5) : <input type="text"/>
ログインID	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
氏名 (原語)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>

組織抽出条件 当該組織のみ出力 下部組織も含めて出力

教職員抽出条件 在籍者のみ出力 退職者も含めて出力

抽出年月日 (年月日)

項目名	出力	検索条件
最終データ更新者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
主要な業績	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="button" value="重要な業績"/> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="クリア"/>
タイトル (原文)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="特殊"/>
タイトル (英訳)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="特殊"/>
DOI1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
DOI2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
記述言語	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="英語"/> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="クリア"/>
掲載種別	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="研究論文 (学術雑誌)"/> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="クリア"/>
掲載誌名 (原文)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="特殊"/>
掲載誌名 (英訳)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="特殊"/>
巻	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
号	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
開始ページ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
終了ページ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>
出版年月日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="2024"/> 年 <input type="text" value="指定なし"/> 月 ~ <input type="text" value="指定なし"/> 年 <input type="text" value="指定なし"/> 月
査読の有無	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="未設定"/> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="クリア"/>
招待の有無	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="未設定"/> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="クリア"/>
著者氏名 (共著者含) (原)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/> <input type="button" value="特殊"/>

学位

研究キーワード

研究分野

所属学協会

取得資格

研修受講歴

SDGs

YNU研究拠点

研究業績

代表的な業績

直近の代表的な業績 (過去5年)

著書

学位論文

論文

総説・解説記事

作品・芸術・データベース等

産業財産権

受賞

科研費 (文科省・学振) 獲得実績

その他競争的資金獲得・外部資金受入状況

研究活動

研究発表

学会誌・論文誌掲載等

産学連携・共同研究等

共同研究希望テーマ

共同・委託研究情報

教育活動

担当授業科目 (学内)

担当経験のある授業科目 (学外)

教育活動に関する受賞

その他教育活動及び特記事項

社会貢献

委員歴

社会活動 (公開講座等)

メディア出演

登録対象の把握ルート

公表された研究成果を確認する

【Web of Science統計】
【研究者総覧】を参照

APC支援事業を活用する

【転換契約制度】の利用者に
リポジトリ登録を案内する

図書館外の部局と連携する

【論文投稿支援事業】の申請時に
リポジトリ登録希望の項目を設ける

登録対象の把握ルート

公表された研究成果を確認する

【Web of Science統計】
【研究者総覧】を参照

APC支援事業を活用する

【転換契約制度】の利用者に
リポジトリ登録を案内する

図書館外の部局と連携する

【論文投稿支援事業】の申請時に
リポジトリ登録希望の項目を設ける

登録対象の把握ルート

13

公表された論文について、横浜国立大学学術情報リポジトリへの登録を希望しますか。
(出版社でOAとしていても申請可能です) * 

「希望する」を選ぶと、附属図書館において登録リポジトリへの登録が可能かを調べ、手続きのご案内をいたします。

※平成30年2月8日教育研究評議会決定「横浜国立大学オープンアクセス方針」により学術論文等の原則オープンアクセス化が求められています。

<http://www.lib.ynu.ac.jp/hus/lib/19774/>

オープンアクセス化を行うとサイテーションの向上も期待されます。

- 希望する（出版社側でOAとしたものも書誌情報の登録が可能です）
- OAにしているが、機関リポジトリへの登録は希望しない

学内で連携する

本学では本年4月より

研究推進機構に所属するURAを
オープンアクセス推進の専任として
図書館に配属しています



**どうして登録しなければ
ならないのか？**

リポジトリ登録のメリット

アクセスポイントの増加



被引用件数の増加

“Open access through disciplinary or institutional repositories showed a stronger effect than open access via publisher platforms.”

Huang, CK., Neylon, C., Montgomery, L. et al. Open access research outputs receive more diverse citations. *Scientometrics* 129, 825-845 (2024).
<https://doi.org/10.1007/s11192-023-04894-0>

研究者自身の国際的プレゼンスが高まる

- 国際的な共同研究
- 企業との共同研究・イノベーション推進

登録対象の把握ルート

公表された研究成果を確認する

【Web of Science統計】
【研究者総覧】を参照

APC支援事業を活用する

【転換契約制度】の利用者に
リポジトリ登録を案内する

図書館外の部局と連携する

【論文投稿支援事業】の申請時に
リポジトリ登録希望の項目を設ける

これからの登録対象の把握ルート

公表された研究成果を確認する

【Web of Science統計】
【研究者総覧】を参照

APC支援事業を活用する

【転換契約制度】の利用者に
リポジトリ登録を案内する

図書館外の部局と連携する

【論文投稿支援事業】の申請時に
リポジトリ登録希望の項目を設ける

**研究者から直接
リポジトリ登録依頼を受ける**

**知られていないサービス
= していないサービス**